

コスモス

地域版

第4号

迎春

平成20年
1月

赤磐医師会病院基本理念

- ❦ 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- ❦ 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ❦ かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。



ごあいさつ



赤磐医師会会長 鈴木邦次郎



新年あけましておめでとうございます。

医師会会員の先生方、登録医の先生方、医師会病院の職員の皆様およびこの広報誌をお読みいただける関係者の皆様におかれましてはよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は医師会病院に対し多大なご協力とご支援を頂きましたことを心から感謝いたしております。

振り返ってみますと昨年は社会問題にまでなりました多くの病院での医師不足問題は深刻なものでした。医師の卒後研修制度の問題、医局の変貌、若手医師の意識の変化、勤務医師の過重労働等々多くの要因が重なって生じている現象だと思われまます。当医師会病院も例外でなく常勤勤務医師の負担はとて大きくなってあります。幸い4月からはいくらか状況改善の見通しもついてきており、少し明るい話題かと思ひます。

ところで、昨年11月には病院機能評価の訪問審査を受けました。このための準備に病院職員一丸となって真剣に取り組んでいる姿をみました。この場を借りまして敬意を表し皆様にお知らせしたいと思ひます。医師会病院が客観的にみてどのようなところに問題があるのか、あるとすればどのように改革すればいいのかを認識する絶好の機会であったと思われまます。

さて、本年は診療報酬改定をはじめ多くの医療改革（変化）が予定されてあります。どうぞ皆様方から建設的なご意見をお聞かせ頂きたいと思ひます。そして益々のご支援をよろしく願ひいたします。

子年の子は漢書に“ふえるの意味で新しい生命が種子の中に萌し（きざし）始める状態を表している”と書いてあるものを見つけました。最後になりましたが、本年が皆様にとりまして実り多い幸せな気分で終わるような年でありますように願っております。

赤磐医師会病院長 川口 憲二



新年あけましておめでとうございます。

皆様方も思いを新たにして、新年をお迎えのことと存じます。

さて、病院も築20年を越え、あちこちとほころびが目につくようになってあります。昨年末には、かねてから計画し予定してました日本医療機能評価機構の審査を受けましたが、そこでこの審査を目指して病棟はじめ各所の改修等に取組んで参りました。あわせて患者様はじめ利用していただける方々の立場から見直しを図り、ソフト面についても各種の改良を行ってまいりました。外観は変わっていませんが、より安心してご利用いただける病院となり、また職員一人一人がより良い職業人になったと自負しております。

この4月からは、これまでの住民検診である基本検診にかわって特定健診および特定保健指導という新たな検診制度が始まることとなります。要はこれからますます増加することが予想される、内臓脂肪症候群にともなった糖尿病や高脂血症、高血圧さらには心筋梗塞や脳卒中といった代謝性疾患に国をあげて取り組んでいく現れと思ひます。当院もこれに対応すべく検診などに対応できるように目下施設などの改修に取り掛かる予定です。

これからも地域の方々の要望に沿えるように努力してまいりたいと存じます。皆様方からの忌憚ないご意見をたまわれれば幸いです。

本年が皆様方にとりまして良い年になりますよう、職員一同願っております。

2008年1月

内視鏡室紹介

当院内視鏡室は上部消化管、下部消化管、胆管、膵管検査及び内視鏡を用いた治療を行っている部門です。

地域に開かれた内視鏡室を目指し、内視鏡専門医を中心に、技師・看護師などのスタッフが連携をとり、患者様に安全で安楽に内視鏡検査を提供させていただけるように日々学習に励み、検査・治療を行っています。また、感染対策については内視鏡学会の感染対策ガイドラインに基づいて行っています。

昨年度の症例については、上部内視鏡1,226例、下部内視鏡515例、胆膵検査33例となっていますが、今年度は更に増加傾向にあります。また、当院では内視鏡的胃瘻造設術、内視鏡的粘膜切除術、狭窄拡張術、ステント留置術など治療内視鏡も積極的に行っています。

今後も積極的に内視鏡治療を取り入れ、スタッフ一同、内視鏡を通じて地域に貢献して参りたいと考えています。



内科医長 緒方 正敏

地域医療連携室から

<理念>

医療・介護・福祉の分野で連携を推進し、地域で生活する人々が、住みなれた地域で、安心した生活が送れるようサポートします。

コスモスのように、やさしく根強くたくましく、そして安らぎをもたらす存在でありたいと思っています。

<基本方針>

- コ**：心の通うコミュニケーションを基に、患者様はもとより地域の人々と信頼関係を築き、温かなケアを提供します。
- ス**：いつも素敵なスマイルで対応し、温かい相談を心がけます。
- モ**：機敏な対応（モビリティ）で、即応性の高い解決を目指します。
- ス**：常にスキルを研ぎ、安全・安心なケアを提供します。

<連携室では次のような仕事をしています>

紹介病院・医院との情報交換を行い紹介患者様の医療連携がスム－ズにいくようお手伝いをします。当院から他院へ受診される際の予約を行い待ち時間の短縮に努めています。

入院患者様へのご説明やご予約を承り、安心して療養ができるように支援します。

消防署との連携を密にし救急患者様が安心して地域で適切な医療が受けれるよう調整をしています。

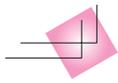
退院許可が出たが帰るのに不安、介護保険はどうしたらいい？ などなど、医療に関わらず困った時のご相談に応じています。

身体障害のこと、医療費の支払いのことなど、日々の生活を送るのに障害になることや経済的な問題の相談にも応じています。

その他、病院に対するご意見や苦情に対してお話を伺わせていただいています。

病院正面玄関入って右側24番の部屋です.....お気軽にお寄りください

スタッフ 総看護師長補佐：竹内 京子 事務：若林 美苗 脇坂 明美



放射線科最新トピックス

マルチスライスCT (Multi Slice Computed Tomography) 短い検査時間で高精度な画像を



CTとは.....

コンピューター断層撮影装置〔computed (computerized) tomography〕

X線装置とコンピューターを組み合わせた医療機器。X線を360度回転しながら照射して人体の横断面を撮影、各方面からの像をコンピューターで処理して、その平面の画像を得る。CT。CTスキャナー。.....大辞林より

シングルスライスCTからマルチスライスCTへ.....

従来のシングルスライスCT (以下SSCT) では1回転で1スライスの断層画像 (輪切り画像) の撮影しか出来ませんでした。マルチスライスCT (以下MSCT) では1回転で複数枚の画像を撮影することが可能になりました。また、従来のSSCTではX線管球1回転あたり1.0秒を要していましたが、MSCTでは1回転0.5秒 (最速で0.4秒) の高速スキャンが可能になりました。今回、当院で導入したCTは、最新の東芝社製16列 (スライス) マルチスライスCTです。スキャンスピードが1回転あたり0.5秒に短縮され、そのうえ1回転で16スライス分のデータを収集することにより、超高速撮影が可能となりました。

ワークステーションとは.....

MSCTで収集された微細な画像データを高速処理するコンピューターです。さまざまな角度の断層面の三次元画像 (3D) を瞬時に観察することが可能となり、血管系の異常も血管の内腔観察、立体的把握も可能となりました。

最新型マルチスライスCT・高性能ワークステーション導入による、性能向上によりもたらされるメリットとは.....

撮影速度の向上により

心臓のような動きの激しい部位の撮影が可能となり、また、動きによるボケが少なくなりました。

撮影画像の微細化により

これまで発見しづらかった肺がんや動脈瘤などの早期発見に貢献します。

撮影時間の大幅な短縮により

約10秒以下という従来の半分以下の時間で対象範囲の検査が可能になりました。

これまでのように、検査時に30秒も息を止めていただく負担はありません。

立体画像化による診断により

より詳細な立体画像 (3D) の作成により、平面画像で見つけにくかった病変の発見に貢献します。



TOSHIBA Aquilion 16



頭部血管 3D 画像



異物が刺さった手



腹部血管 MIP 画像



腹部血管 3D 画像

診療放射線技師 永安 良徳

PicUp!!



が ん ば っ て ま す !!

薬 剤 師

1 薬剤師って何？

医師の処方箋に従い正しく医薬品を調製し患者様に提供したり、調剤時には薬の処方量や、使い方が適正か？ 飲み合わせは良いか？ 他の診療科との重複がないか？ 等をチェックする仕事です。これを「調剤業務」と言います。飲み忘れのないように薬を一つの袋にまとめる「一包化」ということも行っています。その他に病院の中での多種多様な業務も行っています。

1. 病棟での説明・相談業務

- ▶ 入院中の患者様のベッドサイドで薬に関するご説明をしたり、ご相談をお受けしています。
- ▶ 各患者様の薬に関する情報をまとめた「服薬指導記録」を作成し、より適切な薬の使用が行えるよう努めています。

2. 病棟での注射薬・抗癌剤などの払出業務

- ▶ 注射箋に基づき、患者様毎の注射薬を取り揃え、薬品名、配合変化、投与量、投与速度のチェックを行い、病棟に配っています。
- ▶ 抗癌剤は医師の化学療法計画書を基に、薬歴を参考にして投与量、投与間隔のチェックを厳重に行っています。
- ▶ 血液製剤は使用の記録を20年間保存する義務があり、コンピューターで記録の管理を行っています。

3. 他に色々な薬の、病気に対する効果を研究をすることで、主治医と連携をし、個々の患者様に合わせた最適な処方（TDM業務）に努めています。

また、医師、看護師などからの薬に関する問い合わせに情報を提供する（DI業務）など、患者様により良い医療を提供する為、院内の様々な分野の職種と協力しながらチーム医療に取り組んでいます。

2 薬剤師へ質問

Q1 スタッフ人数は？

A 男性1名、女性3名

Q2 薬剤師になって、医療に携わって良かったことは？

A 患者様の笑顔に接した時

Q3 今後取り組んでいきたいことは？

A さらなる、チーム医療への参加。調剤薬局との業務連携を強める。



あったか和風ポトフ (お正月の食材残っていませんか?)

材料
(4人分)
1人分
280kcal

- 鶏モモ肉 300g (一口大)
 - 大根 250g (2cm厚さの半月)
 - 干椎茸 4枚 (軸を除く)
 - 里芋 250g (一口大)
 - 人参 50g (1.5cm厚さの輪切)
 - 生麩 1/2本 (8等分)
 - 有頭えび 4尾 (背ワタと足を除く)
 - 栗の甘露煮 ... 4個
 - 塩 小さじ1
 - 絹さや 8枚
 - 練りからし ... 適量
- A { だし汁 4 カップ
干し椎茸の戻し汁 1 カップ
酒 1/2 カップ

作り方

鍋にAを入れてひと煮立ちさせ、鶏肉、大根、椎茸を加え落し蓋をして弱火で煮ます。(約30分)

に里芋、人参、塩を加え更に煮ます。(約30分)

に生麩、えび、栗の甘露煮を加え、軽く煮ます。

(3~4分)

器に盛り、茹でた絹さやを添えます。お好みで練り辛子を付けていただきます。



YAHOO! グルメより

ポエムコーナー

あたたかい手
看護師の手はあたたかい手だ
いつも勇気を与える
わたしは不思議だった
大切にされる時
思いやりをもつなど……
毎日、感謝をする“うれしさ”
それを教えてもらった
“やさしさ”
どうもありがとう

黒田 秀章

poem

あしがき

- コ ミュニケーション(対話)
- ス マイル(笑顔)
- モ ビリティ(機敏性)
- ス キル(技術)

新年あけましておめでとうございます。
地域版コスモスも創刊から1年が過ぎました。当院が地域に開かれた病院であるためには病院のことを少しでも分かりやすくお伝えしたいとの思いで、編集部一同、微力ながらやってまいりました。今回は、検査にまつわる紹介が主な内容となっています。予防医学が叫ばれている今、検診などをまめに活用され、新たに導入しましたマルチスライスCTや、スタッフ・機器の充実した内視鏡などの検査を受けられてみてはどうでしょうか？

今年も皆様の健康とご多幸をお祈りいたします。

(編集部)

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.np.jp http://www12.ocn.ne.jp/ akaiwahp/

発行日 平成20年1月15日

